

「聖地」の覚悟

令和8年8月8日、市は「お米の聖地 南魚沼」を宣言しました。聖地？なぜ？大人はもちろん、当地の子どもたちでさえ「日本一」と自慢するブランド米『魚沼コシヒカリ』の主要産地ですが、「お米全ての聖地というには…」と思う方もおられるかもしれません。しかし、この宣言は誇らしげな浮ついたものではなく、覚悟を示すためだと思っています。ブランドの誇りとさらなる価値の向上をめざし、世界に冠たる「瑞穂の国」の代表という気概で。

私たちは一朝一夕ではない苦闘の歴史の上に今の地位を得ました。かつて「鳥マタギ米」と酷評された県産米から大逆転に転じた「農林1号」の系統から、のちにコシヒカリと呼ばれる「越南17号」が生まれて70年。ドキュメンタリー番組の『プロジェクトX』でも語られた雪国の地でこの新品種に一縷の望みをかけた先達、栽培の困難さを補う技術の確立。待望だった「自主流通米」制度となってもなお一律だった県産米の

買取価格から、魚沼コシの単独上場への運動を唱えた「コシヒカリ共和国」の若者たち。多くのスキー客が口にして評価を高めた民宿の努力。なぜこのタイミングなのか？と思う方も。「令和の米騒動」によって米価は乱高下し、卸業者や関係者、特に生産農家が翻弄されています。何ということか。そんな今こそ、矜持を失わず米作りの歴史や文化を守り、未来へ引き継いでいくことで一矢報いたい。世界有数の豪雪地で、雪や自然と共生してきた南魚沼の価値。日本を代表する箱庭のような美しい四季の郷。ここから世界に発信できるものの究極は、雪と米ではないか、と思うのです。

ふるさと納税の米分野では、全国で最も高い支持を得ているのは確実。多くの民間企業が私たちとの連携関係を築き始めてくれています。好機は今。大規模改修が始まる「道の駅」も雪と米を大きなテーマに掲げ、地域の未来を示したい。覚悟を持って挑む、これが「宣言」の理由です。

健康ひろば



【問合せ】健康推進課 ☎773・6811

講演会のお知らせ

… 知らないと怖いCKD(慢性腎臓病) …
～基礎知識、予防のポイント～

慢性腎臓病は長い年月をかけて腎機能が低下していく病気で、生活習慣とも深く関係しています。初期には自覚症状が全くないことがほとんどで、症状が進むと人工透析や腎移植が必要となります。

腎臓専門医から慢性腎臓病の基礎知識や予防についての話を聞く貴重な機会です。ご自身やご家族の大切な腎臓を守るために一緒に話を聞きませんか。

日時 10月1日(木) 19:00～20:10

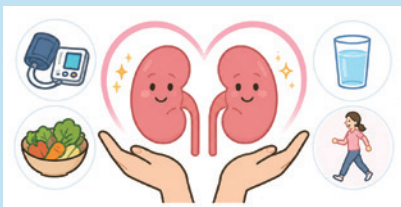
会場 市役所本庁舎2階 大会議室

講師 大和地域包括医療センター
センター長 田部井 薫先生

申込先 健康推進課 ☎773・6811

申込締切

9月25日(金)



… 救急医療 ～夜間などに困ったときは～ …

電話相談

時 月～土曜 18:00～翌日8:00

日曜・祝日 20:00～翌日8:00

・新潟県救急医療電話相談

対 15歳以上

☎025・284・7119(#7119でも可)

・新潟県小児救急医療電話相談

対 15歳未満

☎025・288・2525(#8000でも可)

LINEで相談「AI救急相談アプリ」

救急医療の相談や緊急度の判定ができます。

全国版救急受診アプリ「Q助(きゅーすけ)」

緊急度判定を支援し、利用できる医療機関や受診手段の情報を提供します。事前にアプリをダウンロードして、いざというときに備えましょう。

休日・夜間救急 連絡先

・南魚沼市民病院 ☎788・1222

・魚沼基幹病院 ☎777・3200

・齋藤記念病院(脳神経外科救急) ☎773・5111

AI 救急相談
アプリ総務省消防庁
ウェブサイト

市ウェブサイト

詳しくは